

■施工手順

1. 下地状態の確認

- ①下地表面が弱い場合や粉っぽい場合は「フロアシーアップ」を塗布・乾燥させる。
下地内部まで弱い場合は、床材施工を避けるか、下地を強固に作りかえる。

2. 清掃

- ①モルタル、コンクリートの突起物をスクレイパー等で削る。
②湿潤ノコ屑を撒き散らし、箒で掃き取ってモルタルかすなどを取り除く。

3. パテ

- ①「アースシール速硬」等で下地の亀裂、凹部などを埋め、下地を平滑にし、完全に硬化・乾燥させる。
②下地にコテムラなど全体的に不陸がある場合は、「アースコート60」で下地全面を平滑にし、完全に硬化・乾燥させる。

4. 床材の張り付け

- ・吸い込みのある下地（モルタル、合板など）
①アクリル樹脂系エマルジョン形接着剤「プラゾールTC-1」を下地に地べらなどで塗布後、接着剤が乾燥し透明になるまでオープンタイムをとる。
②床材を張り付け、圧着する。
③床材張り付け後、1週間程度は極力人通りを避け、換気をよくして養生する。
- ・吸い込みのない下地（ビニル系床材、OAフロア下地など）
①「プラゾールTC-1」を下地にローラー等で塗布後、接着剤が乾燥し透明になるまでオープンタイムをとる。
②床材を張り付け、圧着する。
③床材張り付け後、1週間程度は極力人通りを避け、換気をよくして養生する。

※備考

- (1) 冬季や低温時は、ジェットヒーター等で采暖を取り、10℃以上にして施工を行ってください。
(2) 床材及び接着剤は、極力前日までに搬入し、施工環境に慣らしておいてください。
(3) 床材は、反りなどが生じない様平滑な場所で保管してください。
(4) ピールアップ性を得るためには、必ず接着剤が乾燥し透明になってから張り始めてください。
また未乾燥の状態での張り付けは、接着剤がはみ出し、タイルカーペットの汚れ付着の原因となります。
(5) 施工後、急激な温度変化が生じると、床材が伸縮し、目透きや突き上がり、反りが発生し易いのでご注意ください。
(6) ビニル系床材下地やOAフロア下地など、吸い込みの全くない下地にゴムべら等を使用すると、接着剤が過少となり過ぎ、床材にズレが生じることがありますので、ご注意ください。
(7) 置き敷き専用ビニル床タイルも、同様の方法で施工できます。

■使用商品（施工㎡数）

●フロアシーアップ



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
291-112	4kg(×4)	80㎡/4kg (2倍希釈)
F☆☆☆☆		

●アースシール速硬



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
293-101	5kg(×4)	5㎡/5kg (1mm厚)

●アースコート60



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
293-801	4.5kg(×4)	5㎡/4.5kg (1mm厚)

●プラゾールTC-1エコロン
(吸い込みのある下地)

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
283-251	15kg	ヘラ塗り 150㎡/15kg

(吸い込みのない下地)

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
283-251	15kg	ローラー塗り 300㎡/15kg

JIS-F☆☆☆☆

■注意事項

- ①乾燥モルタル以外の下地へ施工の場合は、別途各下地別施工要項をご参照ください。
②塗布量は、歩行頻度や使用環境を想定し決定してください。
③下地の水分を十分に乾燥させてください。異臭が発生する場合があります。
④ビニル床タイル下地の場合、目地から湿気が発生していることがありますのでご注意ください。
⑤床材の種類によっては、接着しにくいものもありますので、事前に試験施工して確認された上で本施工を行ってください。
⑥藤や竹等、天然素材のカーペットは、湿気の影響によりフクレなどを生じ易く、タイルカーペット用接着剤での施工は適しません。このカーペットの施工には、「プラゾールUF-ライト」をご使用ください。
⑦使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項などを必ずお読みいただき、十分にご理解頂いた上でご使用ください。尚、製品の取り扱いに関する詳細が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照ください。